WE'RE YOUNG-JIN

長岡市立中央図書館中高生向け広報誌
ヤンジン Vol.64　2021.8



図書館活用術　使ってみよう！データベース

中央図書館では、調べものや研究に役立つ商用データベースを無料でご利用いただけます。情報収集にぜひご活用ください。

プリントアウトもできます（有料）。
※ご利用の際は 6･7 番の窓口へお声がけください。

1964 年の東京オリンピックの記事も見れますよ

自分の生まれた日の新聞も見れます！



★「新潟日報記事データベース」
2004 年 4 月以降の朝刊、夕刊、別刷りの記事が検索できます。

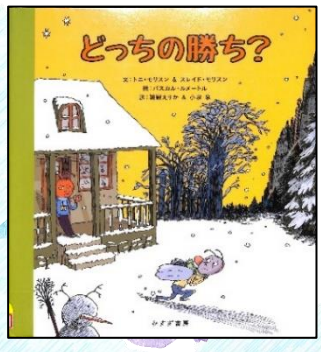
★「聞蔵Ⅱビジュアル」
朝日新聞(1879～)・週刊朝日・AERA などの記事が検索できます。

●本の表紙掲載については、出版社の許諾を得ています。
編集・発行　長岡市立中央図書館（0258-32-0658）
図書館HP　https://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp
図書館メールアドレス　nagaoka@lib.city.nagaoka.niigata.jp

YAコーナーのおすすめ絵本

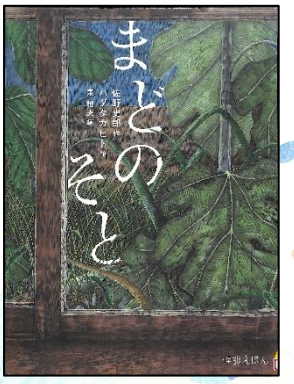
YAコーナーの絵本は、中高生に読んでほしい、ちょっと大人向けのものなどを厳選しています！
ぜひ手に取ってみてくださいね☆





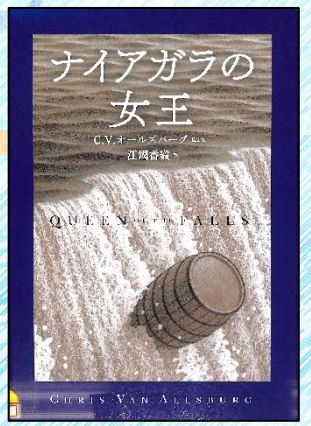
『どっちの勝ち?』
トニ・モリスン／文　スレイド・モリスン／文　パスカル・ルメートル／絵　鵜殿（うどの） えりか／訳　小泉 泉／訳
みすず書房

「アリとキリギリス」など、イソップ物語をもとにしたお話が３編収録。よく知っているお話も見方を変えると…。



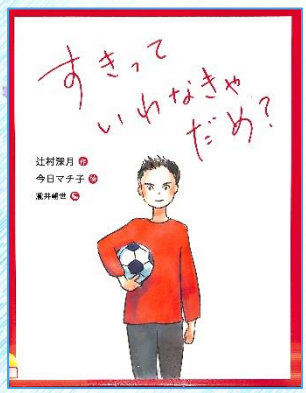
『まどのそと』　佐野 史郎／作　ハダ タカヒト／絵　東 雅夫／編
岩崎書店

夢？現実？この空間で一体何が起こっているのか？ 奇々怪々（ききかいかい）なストーリーと不気味で緻密（ちみつ）なイラストが、あなたの想像をかき立てます…。



『ナイアガラの女王』
C. V. オールズバーグ／絵・文　江國香織／訳　河出書房新社

これはアメリカであった本当のお話。62 歳のアニーがナイアガラの滝を樽（たる）で下り生還したのだ。富と名声を夢見たアニーが得たものとは？



『すきっていわなきゃだめ?』
辻村 深月／作　今日 マチ子／絵　瀧井 朝世／編　岩崎書店

思春期の切なくとまどう想い。シンプルな絵から繊細（せんさい）な心の揺れが伝わります。「すき」にもいろんな形があっていいのです。

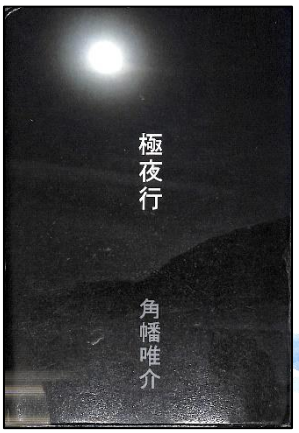
今回のテーマは…

冒険

ADVENTURE

おこもり生活が続く今日この頃。

読書で、大冒険を楽しもう！



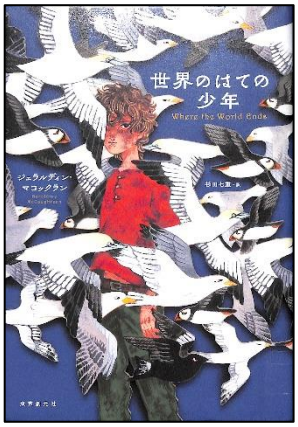
『極夜行』 角幡 唯介／著　文藝春秋

地球には、「極夜」という太陽が一切姿を消す空間がある。全てが闇に沈む極寒の夜の果てに、初めて太陽が昇るのを見た時、自分は何を思うのだろうか。それを知りたくて、著者は1頭の犬を連れて極夜を探検します。極限状態でのむき出しの感情が余すところなく書かれた渾身の体験記。



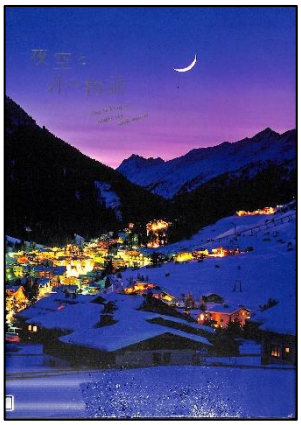
『野食ハンターの七転八倒日記』 茸本 朗／著　平凡社

貴重な素晴らしい野食との出会いもあるが、その陰には何倍もの失敗がある。マリオにでてくるようなキノコ、流氷に浮かぶクリオネ、自分の力であらたな食材を見つける著者の冒険はどこか楽しそう。野生のものや食べたことがないものを口にする勇気に感服です。



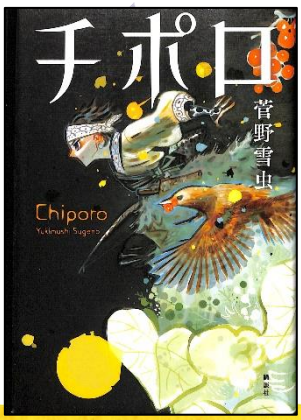
『世界のはての少年』
ジェラルディン・マコックラン／著　杉田 七重／訳　東京創元社

絶海の孤島で海鳥を獲る旅に出かけた一団。しかし、迎えに来るはずの船は一向に姿を現さない。主人公・クイリアムは、絶望の淵に追い込まれていく仲間を懸命に励まし続けるが…。最後に待っていたのは胸をえぐるような衝撃の事実、そして新たな希望でした。史実に基づき創作されたノンフィクション・ノベル。



『夜空と月の物語』 パイインターナショナル

日によって見え方は違えど、月は日本だけでなくどの国でも見上げられます。こちらの写真集では月にまつわる物語がいくつも紹介されており、お話とともに世界中の絶景を楽しんでみてはいかがでしょうか。本の中へ一歩踏み出して、夜の冒険に出かけてみましょう。



『チポロ』 菅野 雪虫／著　講談社

幼馴染のイレシュが村を訪れた魔物にさらわれてしまう。狩りが下手で小さな体のチポロはその日から弓の練習を続け、3年後には村一番の弓使いに。そしてある日、北の村にいるというイレシュらしき少女の噂を耳にし、チポロはイレシュを助けるための旅に出る。アイヌ神話をモチーフにした物語。